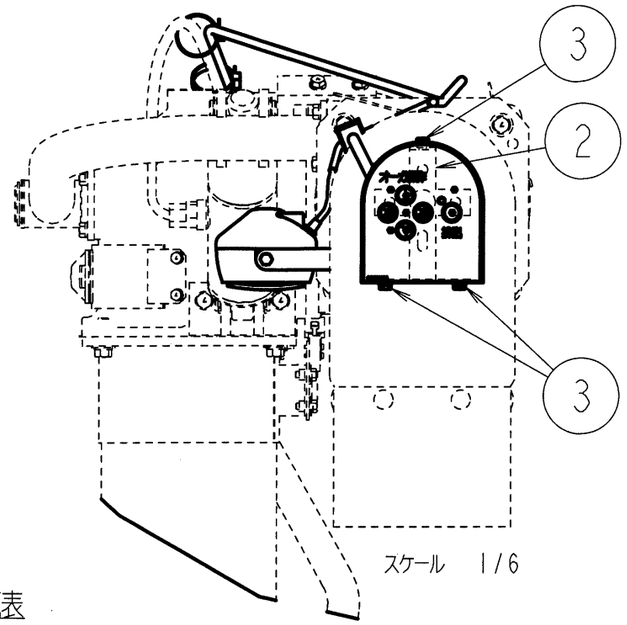
オーガ先端操作キット組立要領書１（オーガ先端操作部）



スケール　1/6

先端操作部品一覧表

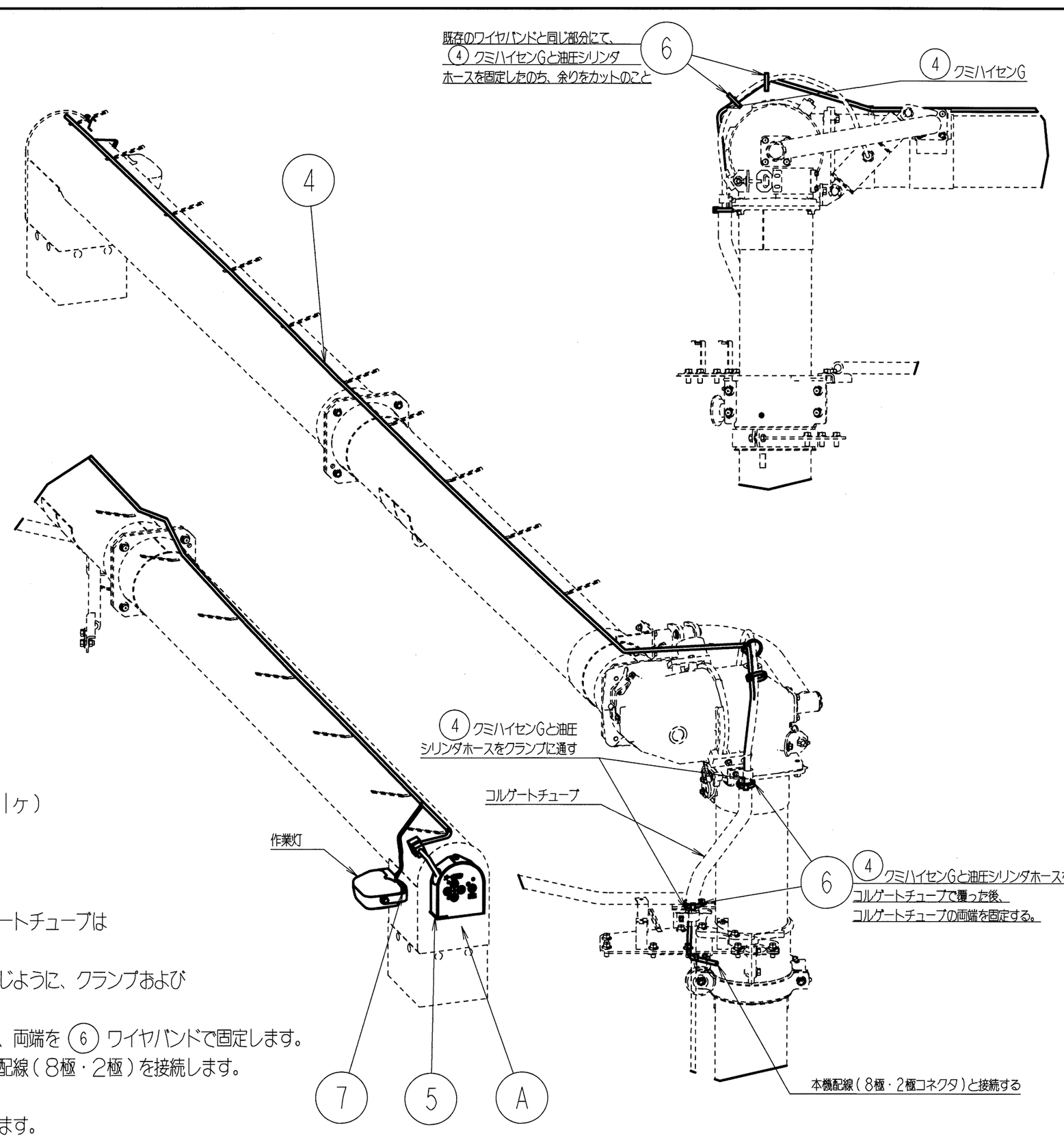
NO	部品番号	部品名称	個数	備考
1	3606 9801 000	サギョウヨウリョウショ1	1	
2	3575 9801 000	プレート	1	カバーアッシ取付用
3	H144 0106 016	ボルト	3	カバーアッシ取付用
4	3606 9397 000	クミハイセン G	1	オーガパイプ配線
5	3606 9381 001	カバーアッシ	1	オーガ先端操作
6	0051 1070 070	ワイヤバンド	4	コルゲート・配線固定用
7	H194 0106 016	ボルト	1	作業灯取付用

組立作業要領

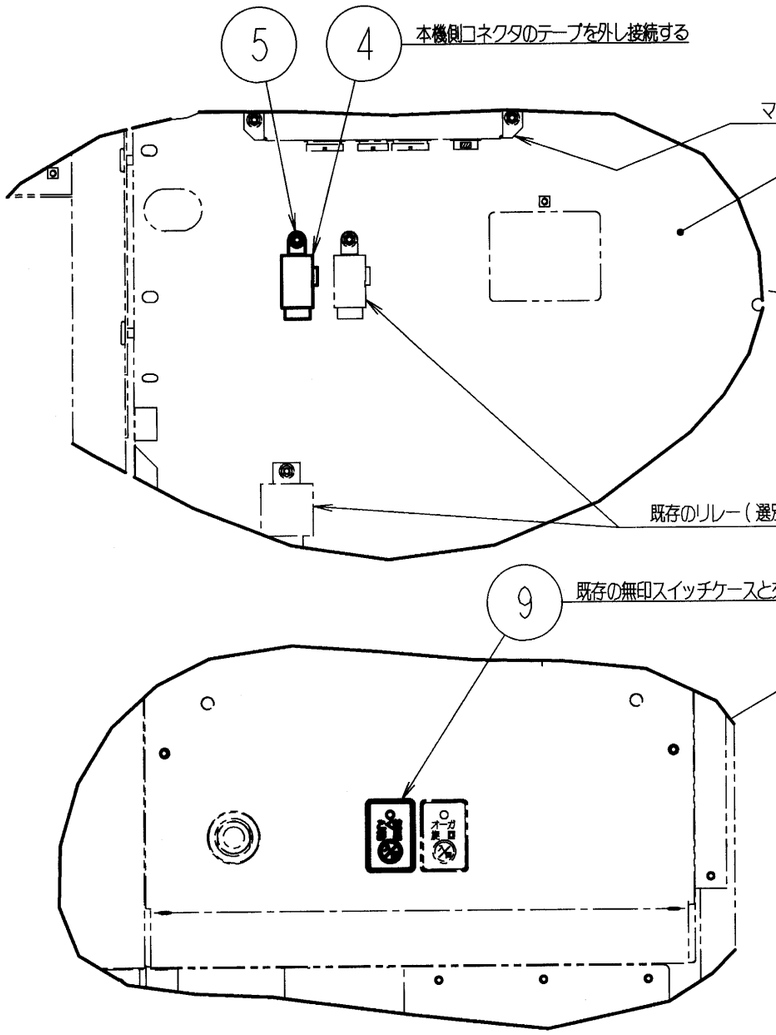
（１）作業灯が (A) 面に付いている場合は、図の位置に移動させます。((7) ボルト1ヶ）
（２）オーガ先端のM8ボルト（2ヶ）で (2) プレートを取付けます。
（３）(4) クミハイセンGと (5) カバーアッシ配線を接続します。
（４）(5) カバーアッシを (2) プレートに取付けます。((3) ボルト3ヶ）
（５）オーガ作業灯のみの配線を外します。また配線と油圧ホースを覆っているコルゲートチューブは
　　手順（６）で使用しますので保存しておきます。
（６）(4) クミハイセンGを作業灯に接続したのち、（４）で外した配線の配索と同じように、クランプおよび
　　(6) ワイヤバンド（2ヶ所）にて固定しながら後方まで配索します。
（７）外しておいたコルゲートチューブで図示の通り配線と油圧シリンダホースを覆い、両端を (6) ワイヤバンドで固定します。
（８）本機配線のコネクタ（８極）のテーピングを外し、(4) クミハイセンGと本機配線（８極・２極）を接続します。

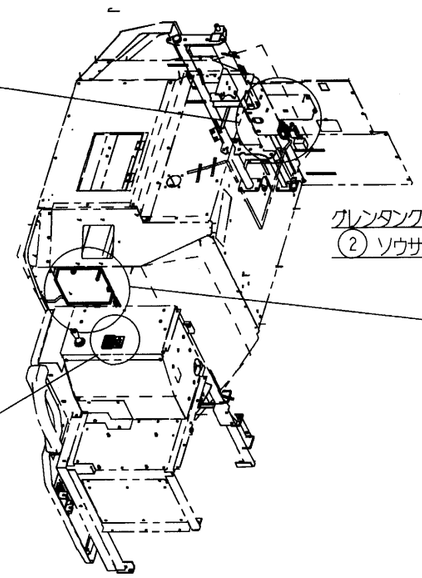
動作確認要領

（１）本機側及び先端操作の各スイッチ操作にてオーガ上下左右ができることを確認します。
　　（こく粒排出スイッチは、電動クラッチ取付後に動作を確認します）
　　この時、上昇・旋回動作にて油圧シリンダホース、配線が突っ張ったり、折れたりしないか確認してください。

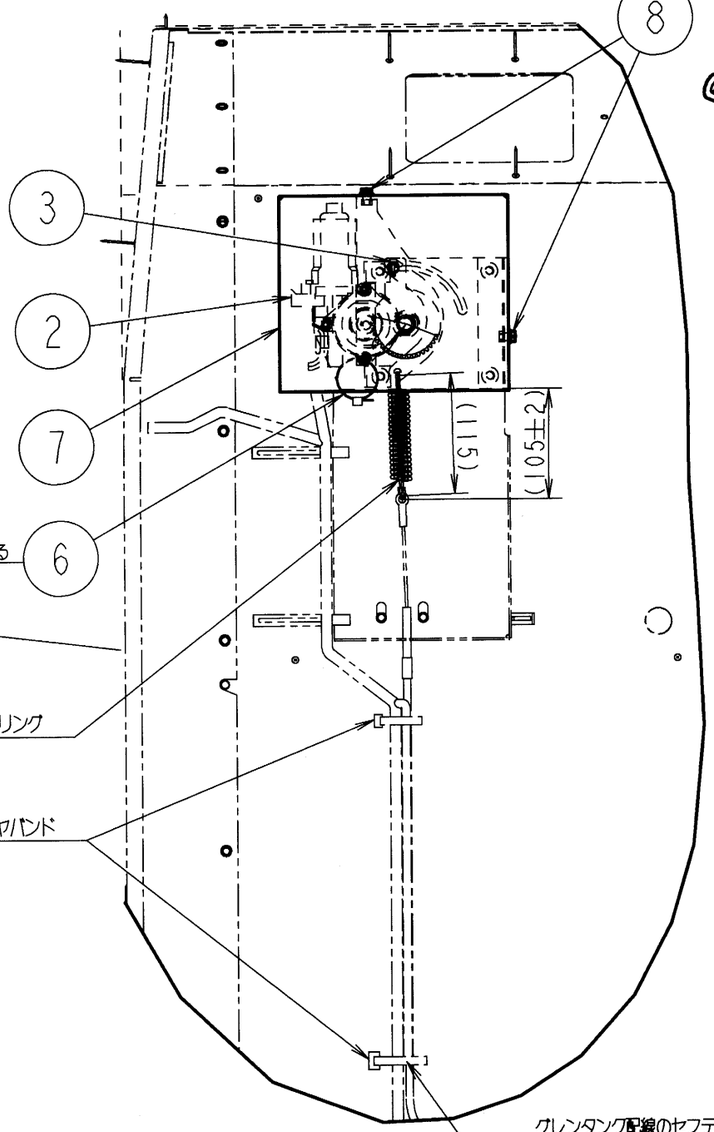


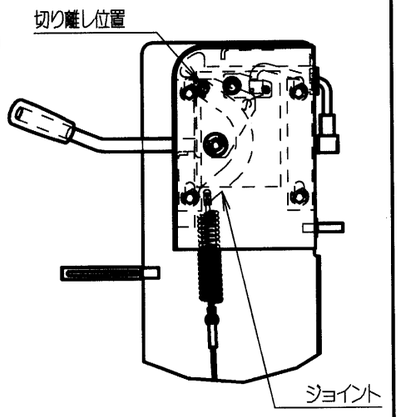
オーガ先端操作キット組立要領書2（グレンタンク・本機部）





グレンタンク配線を
② ソウサバンに固定する





ソウサバン（手動式）

スケール　1/30

グレンタンク・本機部品一覧表

NO	部品番号	部品名称	個数	
1	3606 9802 000	サギョウヨウリョウショ2	1	
2	3606 9805 000	ソウサバンアッシ	1	電動クラッチ
3	0520 0125 016	ワリピン	1	ジョイント接続用
4	3572 0857 000	リレーアッシ	1	クラッチモータリレー
5	F300 0106 000	ナット	1	リレー取付用
6	0051 1032 070	ワイヤバンド	1	
7	3606 9415 000	カバー	1	ソウサバンカバー
8	H144 0106 016	ボルト	2	カバー取付用
9	3583 0793 000	スイッチアッシ	1	こく粒排出スイッチ

組立作業要領

（1）ソウサバン（手動式）をグレンタンクから取り外します（タンク内M8ナット）。
（2）ソウサバン（手動式）をジョイント部から切り放します。
（3）② ソウサバンアッシをジョイントに組付けます（③ ワリピン）。
（4）② ソウサバンアッシをグレンタンクに組付け、モータに配線を接続します。
（5）⑦ カバーを組付けます（⑧ M6ボルト）。
（6）④ リレーアッシを ⑤ ナットにて組付け、本機配線のコネクタのテープを外し接続します。
（7）エアクリーナカバーの無印スイッチケースと ⑨ スイッチアッシを交換し、スイッチ配線を接続します。

動作確認及び調整要領

（1）エンジンを始動し、オーガを排出位置（収納位置以外）まで旋回させます。
（2）⑨ スイッチアッシ操作でホーン単音が鳴り、排出クラッチ《入》となります。
　　この時、スプリング長が図示のとおりであることを確認します。
（3）再度の ⑨ スイッチアッシ操作でホーン単音が鳴り、排出クラッチ《切》となります。
（4）同様に、オーガ先端のこく粒排出スイッチでもクラッチ《入》《切》が出来ることを確認します。